



月出小だより

令和5年11月4日

第7号

文責 校長 酒井 志郎

運動会での頑張りに感謝

10月28日に運動会が行われました。この週はインフルエンザによる学級閉鎖などがあり、実施が危ぶまれていましたが、何とか収まり実施することができました。幾分練習不足のところもありましたが、当日は「最後まであきらめずに全力で最高の運動会にしよう」というテーマの下、1年生から6年生までが日頃の練習の成果を発揮することができ、みんなに感動を与える「最高の運動会」になったと思います。保護者の皆様にはお忙しい中ご観覧いただき、また後片付けなどに協力していただき、ありがとうございました。

学習発表会に向けて頑張っています

12月2日(土)は、学習発表会が行われます。運動会が終わり1か月後に行われるこの行事は児童が日頃の授業などで取り組んできた学習の発表となります。児童も現在学習発表会に向けてがんばっておりますので、今回保護者の皆様にもできるだけ児童の活躍している姿を見ていただけるようにしたいと考えておりますが、狭い体育館で実施するため、インフルエンザや新型コロナなどの影響で見学を制限するかもしれません。その時には改めて連絡をさせていただきます。ご了承ください。

11月は心かがやけ月間です。

11月は熊本市内の小中学校では「こころかがやけ月間」となっています。目的は「心かがやけ月間」を柱にしながら、学校・園ごとに、保護者、地域社会と連携した道徳教育の充実を図り、熊本市の子どもたちの「感動・感謝する心」「郷土を愛する心」「いのちを大切に作る心」「思いやりの心」など豊かな心を育むとなっています。月出小学校では地域の方々との連携や道徳などでの学習を通して「豊かな心」を育てていく予定です。具体的には民生児童員さん方の挨拶運動や地域の人材などを活用した学習活動(校外活動)などを計画しています。学校内でも各学年でいろいろ計画を立てていますので、学級通信などをご覧いただければと思います。

学校内の課題

最近、授業などを見ていると、鉛筆、消しゴム、定規など学習道具の貸し借りをしている姿を見ます。一見、お互い助け合っているように思うのですが、一方それによって自分の持ち物がなくなることもあり、児童が先生に訴えてくることがあります。学校ではものの貸し借りについてはしないように言っています。これは自分の持ち物と他人の持ち物をしっかり区別し、他人の物には触らないようにしないと、自分が欲しいものを他人が持っているといふ欲しがり、つい借りてしまい、返さなかったりすることもあります。そうならないように学校として指導しております。保護者の皆様からも今一度お子さんに指導をお願いいたします。また自分の学習道具は自分で責任を持って管理することも併せてご指導ください。よろしくお願いいたします。